



森・食・農の文化と先端生命科学が共生する “いのち輝く 創造と伝統のまち 鶴岡”創出事業



山形県鶴岡市



鶴岡市が目指す2030年のあるべき姿

国内唯一のユネスコ創造都市ネットワーク
(食文化分野)の加盟認定



豊かな自然・食材
・繊維等新素材

豊かな自然環境

- ・出羽三山、森里川海
- ・森林・海洋資源

歴史に基づく
伝統行事・民俗芸能

～SDGs 未来都市～
いのち輝く、
創造と伝統のまち
鶴岡



発展する産業経済

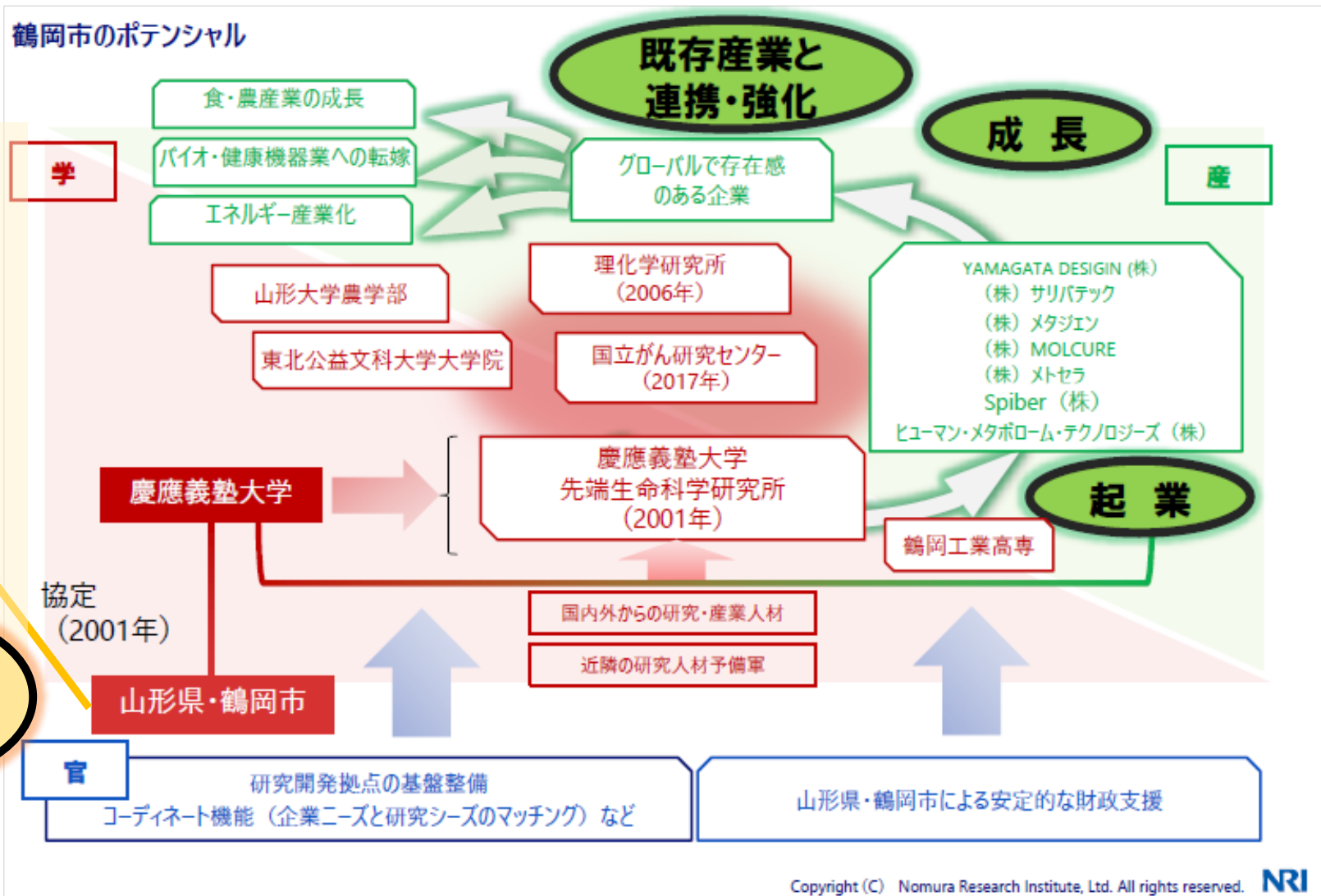
- ・生命科学・関連産業
- ・観光産業・食産業

充実した市民社会

- ・食文化、個性重視教育
- ・先端的な健康・医療

- ・高等教育・研究機関
- ・地域事業者・ベンチャー





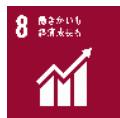
知的資産・人材が輝く都市へ

経済面

LOCAL-HUB

高い生産性と高度で所得の高い雇用を多く生み出す都市拠点

- 慶應先端研等の研究成果等を核とする新産業創出
- ベンチャー企業の創業・事業化等を支援する体制の充実・強化
- SEADS(農業経営者育成学校)による農業人材の育成
- 観光地活性化(日本遺産インバウンド)誘致等
- 加茂水族館の海洋資源活用



社会面

Well-being Community

身体的にも精神的にも社会的にも満たされた地域社会

- 鶴岡版ESDによる食文化教育の発信
- 鶴岡みらい健康調査 推進
- 高等教育機関連携による高度人材・デジタル人材の育成
- 住民主体の地域づくり推進・先端技術を活用した中山間地の課題解決
- デジタル化による業務効率化と市民サービス向上



環境面

Regional-CES

複合化する環境・経済・社会の課題を同時に解決する「地域循環共生圏」

- 自然との共生と生物多様性の確保
- 森林文化の創造
- ごみの資源化を高めた環境負荷の低い資源循環型社会の形成
- 最適なエネルギー需給の促進
- 地域の防災・減災と低炭素化を同時解決する再生可能エネルギーの導入



三側面をつなぐ統合的取組

1. 鶴岡版SDGsプラットフォーム創出事業
 ≪SDGs登録認証・取組支援・普及促進・調査研究事業≫
2. スマート・サイエンスパーク構築事業

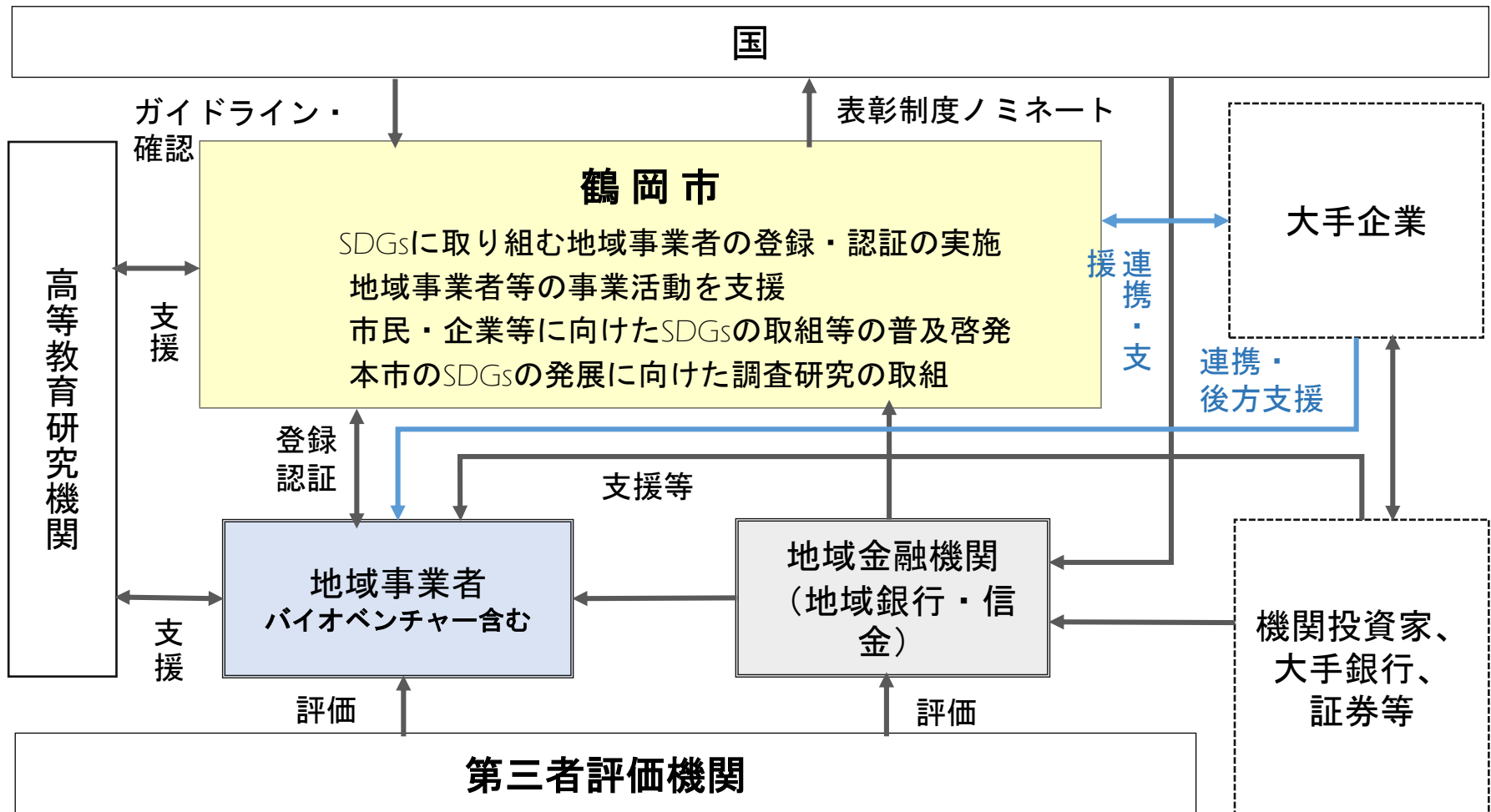


1. 鶴岡版SDGsプラットフォーム創出事業

《SDGs登録認証・取組支援・普及促進・調査研究事業》



SDGsのゴールに向け活動している市民・団体、企業等の掘り起しを図る



2. スマート・サイエンスパーク構築事業 《サイエンスパークエリアのスマート化・魅力向上事業》



SDGsの目標達成に意欲をもった研究者やベンチャーなどの事業者が集う「鶴岡サイエンスパーク」を再生可能なエネルギー供給やSociety5.0・未来技術を活用したスマート化を図る

【実証事業】

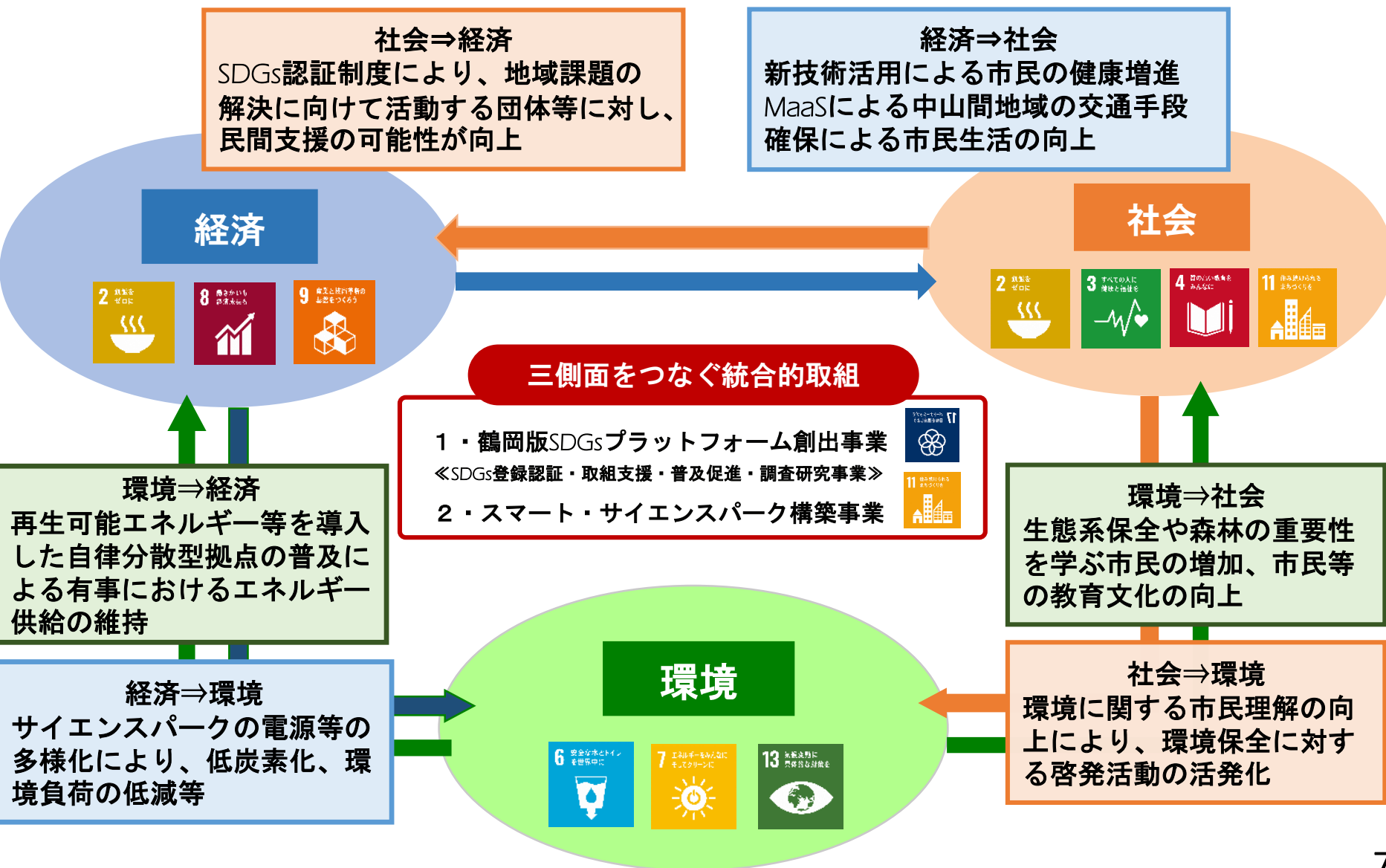
- ・ 効率的で地産地消型の再生可能エネルギー導入による自律分散型拠点の形成と省エネ化の推進
- ・ 本市の健康医療の街づくりに資する新技術の導入とデジタル化によるヘルスケアサービスの向上
- ・ エリア内での自動運転等による交通システムの導入検討



魅力ある研究・事業拠点化の推進

経済、社会、環境の各側面の相乗効果

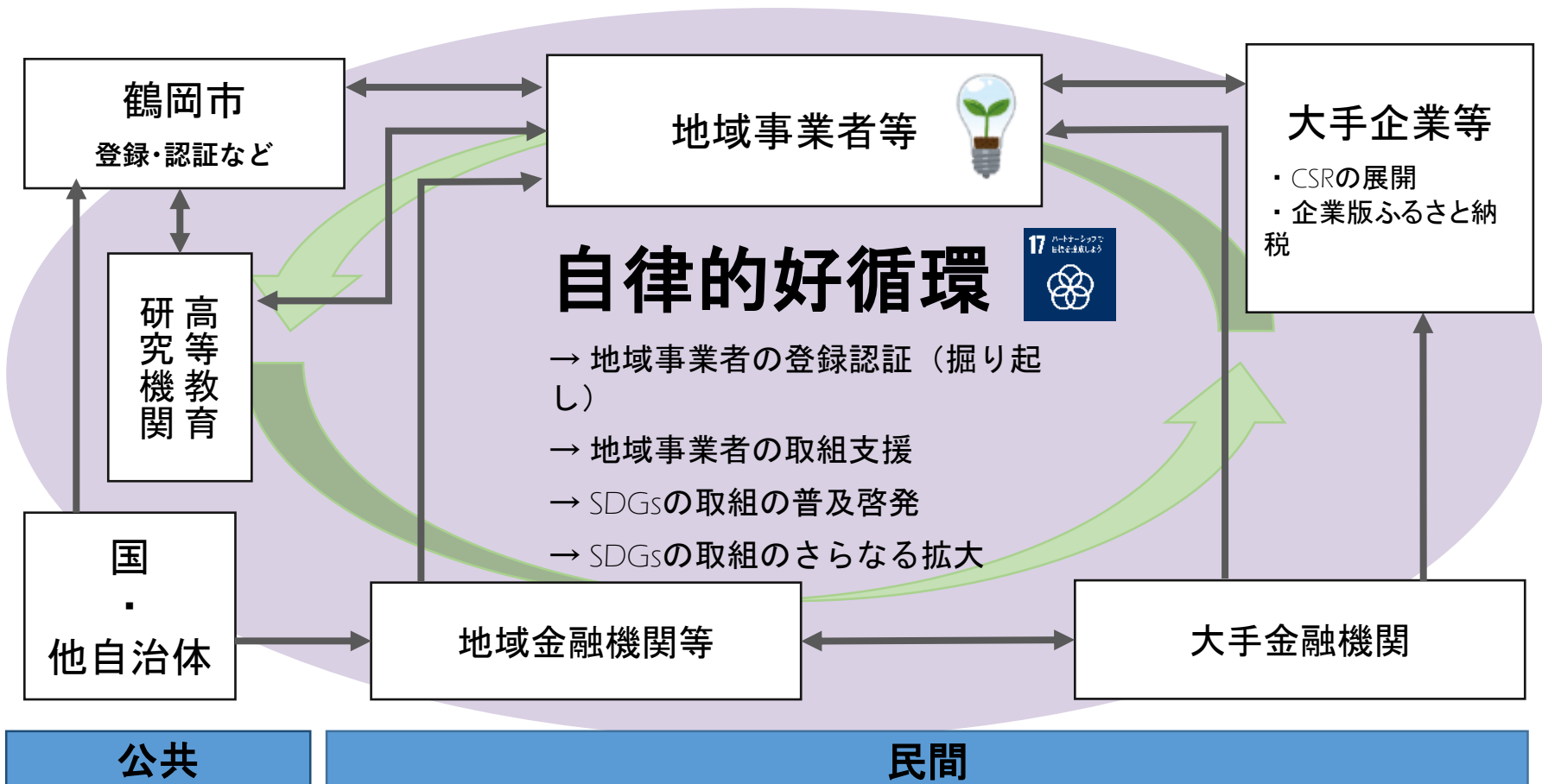
統合的取組によって生じる相乗効果



1. 鶴岡版SDGsプラットフォーム創出事業の自律的好循環 《SDGs登録認証・取組支援・普及促進・調査研究事業》

《 SDGsの取組拡大の好循環 》

事業者掘り起し → 取組実施 → 普及啓発 → 取組の拡大



2. スマートサイエンスパーク構築事業による自律的好循環 《サイエンスパークエリアのスマート化による魅力向上》

